

カラー大会報道	第50回全国中学校卓球大会	……[8]	
カラー大会報道	第53回全日本社会人選手権大会	……[13]	
カラー海外大会	アジア選手権、アジアジュニア&カデット選手権大会、ヨーロッパ選手権	……[16]	
カラー大会報道	Tリーグ	……[20]	
カラー大会報道	2019年秋季関東学生リーグ	……[22]	
カラー大会報道	2019年秋季関西学生リーグ	……[24]	
大会報道	第50回全国中学校卓球大会	……[26]	
大会報道	第53回全日本社会人選手権大会	……[30]	
大会報道	2019年秋季関東学生リーグ	……[32]	
大会報道	全国国公立大学大会、日中韓大学交流戦、関東学生チームカップ	……[35]	
大会報道	2019年第47回関東中学校大会	……[38]	
インタビュー	ITTFパラジャパンオープン2019東京大会	……[41]	
日本の肖像	源田真澄(徳蔵寺第34代住職)	……[42]	
私の指導論	真田浩二(愛工大名電中学校)	……[44]	
練習のヒント	織部幸治(ITS三鷹代表)	……[46]	
トレーニングFF	田中礼人(男子NT専任コーチ)	……[48]	
ラージ混合複優勝の流儀	藤本武司(東京営業部)、小野千代(卓協会)	……[50]	
カラー報道	2019ジュニアスポーツアジア交流大会	……[66]	
カラー特集	新原杯・卓球バレー	……[68]	
カラー連載	How to Table Tennis 丸川真一(TCマルカフ)	……[70]	
カラー連載「カットへの扉」	石垣優香(日本生命)	……[72]	
訪問レポート	城西学院高校(長崎県)	……[74]	
Nittaku社員エピソード	西村彰(大阪営業所)	……[76]	
ラージボールを愛する人たち	好田友治・由貴子(静岡県)	……[82]	
日中韓大学大会	……[36]	各地レポート	……[54]
第5チャンネル	……[52]	ラージ大会	……[62]
ピンポン東西南北	……[53]	みんなのコーナー	……[64]
		編集室	……[64]

Message

先日、2つの言葉を思い出しました。1つ目。「どんなに強い選手でも100%勝てる」とは譲らない。勝負の世界ではいくら実力があっても、負けることがある。実力がなくても、勝てる方法を知っている選手、勝ってきている経験がある選手は不思議と勝ち切っていることがある。勝つための行動、努力をしている選手はしぶといんだよ」という言葉。もう一つは、中国卓球選手の言葉で「技術をモノにするために、多くの時間を費やしてきた。その時間は他の選手に負けない練習量である。だからこその選手よりも自信がある」という言葉でした。

成功をイメージすることは大切で、時に辛いことがあっても、臆らず(諦めず)コツコツと成功実現に向けた行動をすることが大切だと思います。プラスの行動が出来れば、やがてプラスの方向に繋がって行くのだと思います。過去に起きてしまったこと、現在起きてしまっていることは、いくら振り返っても、変えることができません。しかし未来という出来事は、自分の行動ひとつで変えられることが出来ます。突拍子なこと、人と違うことをしろというわけではありません。今出来ることを全力で行っていけば、やがてそれが成功につながるのです。(潔)



表紙
第50回全国中学校卓球大会団体
優勝旗
男子・愛工大名電(上)、女子・
日天寺(下)
撮影：塩 哲亮